

前期基本計画 平成27年度 基本施策方針書

政 策 : 05 一人一人が学ぶよろこびを実感できるまちを目指します

基本施策 : 04 地域力基盤醸成、文化芸術と社会教育の推進

主管課長職・氏名	生涯学習文化課長 角掛 実
関係課長職・氏名	

1. 基本施策の実現状況を明らかにする

(1) 基本施策が4年間でめざす姿

	<p>地域が連携し、子どもから高齢者まで生き生きとして自主的に学び、郷土への理解を深め、地域活動に活かされることを目標に、保護者、学校、地域、教育行政が連携し教育振興運動を展開し子ども達の「生きる力」を育み生涯学習の基礎を培うとともに、誰でもが学び、その成果が地域に活かされ地域力の基盤醸成につながるよう、新図書館設置をはじめ各学習施設の充実や課題に適した学習機会、ニーズに応じた学習情報の提供など住民が主体の「生涯学習社会」の構築を目指します。</p>
--	---

(2) 基本施策目標値の達成状況

No	この基本施策に関わる基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 趣味の教室や講座に参加するなど、自ら学ぶ機会を持っている人の割合 単位 %	27.6	27.7	28	28.5	29	29.5	-	
			-	-	-	-	-	△1,452.6	
2	幸福 自分の趣味や特技を披露できる機会が地域にある人の割合 単位 %	15.7	16	17	18	20	21	-	
			-	-	-	-	-	△296.2	
	単位								

(3) 基本施策を構成する施策及び目標値の達成状況

No	施策名 施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 05040100 学べる・活かせる環境づくり 趣味の教室や講座に参加するなど、自ら学ぶ機会を持っている人の割合 単位 %	27.6	27.7	28	28.5	29	29.5	-	
			-	-	-	-	-	△1,452.6	
2	暮らし 05040100 学べる・活かせる環境づくり 身に付けた知識や技術を仕事や趣味に活かせる機会があると感じている人の割合 単位 %	39.5	40.5	42	43.5	45	46	-	
			-	-	-	-	-	△607.7	
3	暮らし 05040200 文化芸術の振興 滝沢市芸術祭・郷土芸能まつりの入場者数 単位 人	1,300	1,350	1,350	1,350	1,400	1,400	-	
			-	-	-	-	-	△1,300.0	
4	幸福 05040200 文化芸術の振興 自分の趣味や特技を披露できる機会が地域にある人の割合 単位 %	15.7	16	17	18	20	21	-	
			-	-	-	-	-	△296.2	
5	暮らし 05040300 つながりによる地域力の向上 みんなが支えあうことで地域の課題を解決できる市だと感じている人の割合 単位 %	41.7	43	45	47	50	51	-	
			-	-	-	-	-	△448.4	

前期基本計画 平成27年度 基本施策方針書

政 策：05 一人一人が学ぶよろこびを実感できるまちを目指します

基本施策：04 地域力基盤醸成、文化芸術と社会教育の推進

主管課長職・氏名	生涯学習文化課長 角掛 実
関係課長職・氏名	

2. 基本施策の実現に向けての現状を認識する

(1) 基本施策目標の進捗状況分析

保護者、学校、地域、教育行政が連携し、各学校区に実践区を設け教育振興運動を推進してきました。小学生においては「読書活動の推進」、中学生においては「地域活動の参加促進」を重点に運動を進め、豊かな心の醸成や地域の一員としての役割感の醸成など、自主性を培い子どもの「生きる力」を育み、一定の効果を上げてきております。また歴史講座をはじめ、各種学習機会の充実を図り、郷土理解を進めるとともに、「学習ガイド」を作成し情報提供を行うなど、学習する環境の充実を図ってきております。

(2) 基本施策の実現に影響する社会環境変化

若い世代が多いと言われている本市でも、少子高齢化は例外ではなく急速に進展しております。このため地域と連携し、家庭教育への支援を行うなど地域と一体となった次世代の育成や、活力を維持した地域づくりのため、地域人材の積極的な養成・活用など地域力の向上を図る必要があります。またICT環境の浸透からその活用や、本市の強みである大学との連携を進め、より多様な学習機会の創出をしていく必要があります。また学習の場となる各学習施設の経年劣化が進んでおり、施設の長寿命化のため計画的な維持修繕が必要となっております。

(3) 政策との関連性

基本施策の実現に向け、①学べる・活かせる環境づくり、②文化芸術の振興、③つながりによる地域力の向上を政策に掲げ、自ら学び取り組むための学習環境作りを推進し、学習機会の充実、学習情報の提供、人材の育成、関係団体の支援を進め、社会教育の推進や文化芸術活動を振興し、地域力基盤の醸成を図ります。

3. 基本施策の実現に向けての取り組みを決定する

(1) 基本施策の達成（実現）に向けた基本計画内の取り組みと方針

地域づくりにつながる生涯学習社会の構築に向け、生涯学習を推進する体制の整備充実を図るとともに、学習施設の充実、とりわけ新図書館への移行については、円滑な開館を行い、住民に親しまれる図書館運営をめざします。住民の生きがいにつながる文化芸術活動については、その中核となる芸術文化団体への支援を強化し進行を図ってまいります。また郷土の貴重な財産である文化財の保護と活用につきましては、特に民具保管展示について、場所も含め検討してまいります。活力ある地域力基盤醸成のため、地域にある学習資源（人材・情報・学習機会・活動）の調査を行い、検討し、地域課題解決のための講座開設や情報の提供を図ってまいります。

(2) 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、平成27年度の重点課題

生涯学習推進体制の整備を進めるとともに、新図書館の開館に向けた取り組みを強化します。また芸術文化協会や社会教育関係団体の活動活性化のため、活動の支援強化に努めます。経年劣化が進んでいる民具展示場所については、展示場所等について検討してまいります。また地域力の把握のため、地域の学習資源（人材・情報・学習機会・活動）について、調査を進めてまいります。

(3) 基本計画期間及び平成27年度重点課題に基づく優先順位の考え方

新図書館開館への取り組み、学習の場となる各学習施設の維持運営、次世代を担う青少年の育成にかかる事業、郷土理解につながる学習機会の提供、関係団体の育成支援等を優先順位としております。

